

広報 かこかわ

2005年(平成17年)No.774



市制55周年



新春座談会・・・2-5
市政10大ニュース・・・6-7
東加古川駅橋上化工事・・・8-9
タウンタウン・・・10 11
こんにちは「ことばを添えたイラストが
話題！ 矢野さん」
情報コーナー・・・12 24

11月28日、高校生を対象とした「家庭力げんきセミナー」託児体験」が行われました。受講生16人は、子どもたちと一緒におもちゃで遊んだり手遊びをしたりしながら、子育ての楽しさやたいへんさを体験しました。

1月号

新春 座談会



市民の力を生かした

新しいまちづくりで

魅力あふれるまち

加古川をつくろう

今年、市制五十五周年を迎えた加古川市。未来に向けて、だれもが住みやすい魅力あるまちづくりを進めるには市民との協働が不可欠です。そこで、市民の力を生かしたまちづくりを進めていくにはどうすればよいか話し合っていたいただきました(司会は北面広報・行政経営課長です)。

だれもが安全で安心して暮らせる地域づくり

司会 明けましておめでとうございます。昨年は、台風で大きな被害を受けたり、痛ましい事件が起こったりするなど、「安全・安心」に注目が集まった一年でした。みなさんは安全で安心な暮らしについてどのようにお考えですか。

岡本 台風が近づいたときに、私もお客様や従業員の安全のためにいっしょに店を閉めるのがよいのか頭を悩ませました。

議長 台風ではみなさん大変だったと思います。行政に対して避難勧告の方法などさまざまな点で指摘がありました。この教訓を生かして、大きな災害のときにも十分に機能できる体制を整えることが

大切ですね。

市長 一連の台風により、予想以上の被害が発生しました。市の災害対策においては、今後改善すべき点がたくさんあると思います。そこですは、市の組織自体を見直します。そして同時に、消防団など各地域の防災組織との役割分



台風で荒れた加古川河口では、高校生の活動をきっかけに、地元のボランティア団体をはじめ、多くの市民による清掃活動が行われました。

担を明確にし、連携を強めていきたいと考えています。

岡本 最近は市民活動団体もたくさんあります。そういった団体間のネットワークを強めて生かしていくことも効果的だと思いますね。

市長 そうですね。そのために今後、さまざまな情報媒体を使っている確かな情報を収集し、市民に発信できるような対策を考えていきたいと思っています。

岡本 それはいいことです。市民が必要なときに確実に情報を得られるということは非常に大切だと思います。

市長 昨年は、防犯の面でも安全で安心なまちづくりのための事業を展開しました。現在、警察OBのみなさんの協力を得て、防犯と交通事故の防止を目的としてパトロールカー六台が市内を巡回しています。また最近、地域の安全は地域で守ろうというみなさんの意気込みを肌で感じています。こうした取り組みを今後もっと応援していきたいですね。

松野 私たちも、お互い笑顔で声をかけあえるような、犯罪が起こりにくい、いざというとき助け合える地域づくりをしていきたいですね。

議長 市議会としても、地域の防犯体制や防災力の強化、警察や各機関との連携強化について、今後とも市に働きかけていきます。

松野一代さん
(氷丘総合スポーツクラブ・市体育指導委員)



岡本敏教さん
(カピル21専門店会理事長)



樽本市長



神吉市議会議員



新たな人の流れをつくり まちの活力を生み出そう

司会 今年三月には新しい加古川駅がオープンし、加古川の玄関口である加古川駅周辺が大きく変わろうとしています。これをきっかけに、加古川市が発展していくにはどうすればいいと思いますか。

岡本 若い人の力を生かすことで、まちに活力が出るのではないのでしょうか。以前、商工会議所の商業部会で駅南のまちづくりを考える協議会を開催したことがあります。そのとき、若い人たちの中に駅前で商売をしてみたいという人がたくさんいたんです。こういう人たちに場を提供することができればいいと思いますね。

松野 最近、駅前で歌ったり踊ったりしている若者をよく見かけます。彼らが自由に披露できるような場をつくれば、さらに人が集まってくるのではないのでしょうか。

議長 買い物には車で出かけるなど日常生活での人の流れが変わり、駅前の活力が乏しくなってきた



3月のフルオープンが待たれる新しい加古川駅の広々としたコンコース。

ツーデーマーチでは、たくさんのお客様の参加を盛り上げました。



議長 昨年、ツーデーマーチに参加しましたが、多くのボランティアの人たちが本場に生き生きと活躍していると感じました。松野 国体では、ツーデーマーチなどで培われたこの「もてなす心」が生かされるのではないかと期待しています。

岡本 ツーデーマーチでは店に立ち寄られた参加者と話をするのが楽しくて、国体でも、こんなふうに、各地から来られた人たちをみんなで歓迎したいですね。

議長 一昨年、静岡国体を視察しましたが、あらゆるところでボランティアの人たちが活躍していました。国体を成功させるには、この支える人たちの力が欠かせません。

松野 スポーツは、競技する人だけでなく、応援する人、運営を支える人、それぞれの立場からの楽しみ方があると思うんです。スポーツを通してみなさん

ています。新しい駅に若者が集まる要素を取り入れるのはいいですね。

市長 市も、駅前を若い人たちが集まる場所にしていきたいと考えています。昨年開設した駅南三市役所もその役目を担うものの一つです。

岡本 これを機に駅前をどう盛り上げるか、私たち商業者の責

任は大きいと感じています。近隣の商業者が一つにまとまって取り組むことが必要だと思っています。

市長 そうですね。駅前だけでなく、面で活力を生み出せるようなまちづくりを進めなければいけません。そのため、駅の南西部で進んでいる住民主体のまちづくりを、今後さらに支援していきたいと考えています。

議長 駅前のにぎわいのためには、ほかの地域からの動線をつくることも重要です。計画中の神吉と中津を結ぶ新しい橋がで



岡本 私は市役所の人たちと一緒に、「かつほ加古川」という情報冊子を制作したり、駅前をイルミネーションで飾る「加古川リバーファンタジー」を開催したりしています。これらを通して思うのは、今は行政まかせの時代と違って、行政にしかできないこと、市民だからこそできることをお互いに分担して一つのことを作り上げていかなければならないということなんです。

ければ、川の西側から駅の北側に新たな人の流れができてきますね。

市長 ゾーンパス「かこバス」は、多くの人の新たな移動手段として好評を得て、継続運行が

市民のウェルネス意識を高め 生き生きしたまち加古川に

司会 兵庫国体が平成十八年に迫り、今年はそのリハーサル大会も行われることで、ますますウェルネスへの気運が高まりそうです。加古川をさらに、ウエ



各地域のスポーツクラブでは、幅広い年齢層の人たちが一緒にさまざまなスポーツを楽しんでいます。

決まりました。今年は、市の北西部の公共交通についても充実させたいと考えています。

松野 だれもが移動しやすいまちになればまち全体がにぎわいますね。

議長 市民のみなさんの力なくしてはできないことがたくさんあります。市として市民活動を積極的に支援することも重要だと考えています。今後みなさんが住んでよかった、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを目指してとにも取り組んでいきたいと思います。

岡本 私は加古川レガッタの運営スタッフをしています。運営や応援にもたくさんの方がかけてくれて、スポーツで人の輪が広がっていると感じますね。

市長 だれもが気軽にスポーツを楽しめるように、市では現在、日岡山公園のグラウンドに人工芝を敷設しています。また今年四月には総合体育館がオープンします。しかし、ハード面の整備だけではウェルネスなまちはつくれません。みなさんのようなボランティアスタッフの力が必要です。

行政のスリム化を図ることは重要だと思えますね。

議長 市民と市との協働のためには信頼関係が大切だと思っています。そのため、タウンミーティングを開催し、日ごろ市に対して意見を言う機会の少ないみなさんと対話する機会を持っています。また、身近なところでとにも地域の課題に取り組み、各市民センターに地域振興担当の職員を配置しました。

松野 市民も自分たちで考えたり、協力したりする姿勢が必要ですし、市も市民の意見を十分に取り入れてまちづくりを進めてもらえたらと思いますね。

議長 みなさんの声を市に届けるのが私たちの役目です。だれもが住みやすいまちをつくるため、市議会としてさまざまな観点から市へ提言していきます。

岡本 これからも、駅前の活性化をはじめとした魅力ある加古川のまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。

市長 市民のみなさんの力なくしてはできないことがたくさんあります。市として市民活動を積極的に支援することも重要だと考えています。今後みなさんが住んでよかった、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを目指してとにも取り組んでいきたいと思います。

信頼と助け合いで 新しいまちづくりを進めよう

必要があります。より一層協働のまちづくりを進めていくにはどうすればいいと思いますか。

平成16年 加古川市政 10大ニュース

昨年はみなさんにとって、どのような1年でしたか？ 市でもさまざまなことに取り組みました。このページでは、その中から選んだ「市政10大ニュース」を紹介します。

加古川駅南ミニ市役所がオープン(4月・10月)

加古川駅から徒歩3分のJAビルに、中心市街地活性化と市民サービスの向上を目指した「加古川駅南ミニ市役所」がオープンしました。ミニ市役所は、曜日を問わず午前8時から午後8時までを基本サービス時間としています。4月5日にオープンした1階「加古川市民センター」では各種証明書の発行など主要な窓口サービスを、4階「加古川駅南まちづくりセンター」では参画と協働のまちづくりを進める上で重要な役割を担う市民団体の活動交流スペースを設置するなど、市民活動の育成・支援を行っています。また、10月3日には、親子が自由に遊べることも広場、子育てサークルの活動に利用できるプレイルーム、子育て相談センター、民間保育園などを備えた総合的な子育て支援施設「かこがわウィズプラザ」が5階にオープンしました。



市民病院に女性専門外来を開設(1月)

男性医師には相談しにくい女性の病気などに対応するため、女性医師(内科)による女性専門外来を開設しました。診察は完全予約制で、毎月第1・3火曜日午後2時から行っています。また、9月には、乳がんの早期発見のため最新のマンモグラフィ(乳房X線撮影)装置を導入し、より精度の高い乳がん検診を行っています。

両荘幼稚園開園(4月)

5歳児学級が1学級ずつだった平荘幼稚園と上荘幼稚園を統合し、平荘幼稚園を改築して「両荘幼稚園」を開園しました。園児数を増やすことによって、集団生活における育ち合いや良い意味での競い合いができる環境を整え、幼児教育の充実を図りました。また、遠距離通園となる園児をスクールバスで送迎しています。



9市民センターすべてに地域振興担当の職員を配置(4月)

地域の課題にすばやく対応し、特性や主体性を尊重した地域づくりを進めるため、4月からすべての市民センターに技術職員を含む地域振興担当と地域保健担当の職員を配置しました。



相次ぐ台風上陸で市内の家屋等に被害(8月・9月・10月)

史上最多の上陸数となった今年の台風。市では8月の16・18号、9月の21号、10月の23号接近・通過時に災害対策本部を設置し、被害の抑止に全力を注ぎましたが、23号通過時には上荘町・平荘町などで床上浸水など多くの被害を受けました。これを受け、「台風被害に係る生活の支援相談窓口」を開設するなど、被災者の支援を行いました。

水道お客さまセンターを開設(7月)

利用されやすく、より親しみのある水道局を目指して、水道局庁舎2階の営業課窓口を市役所東側の公社館1階に移転させ、7月20日に「水道お客さまセンター」として開設しました。また、経営効率化の一環として、12月1日から水道お客さまセンターの窓口業務などを民間業者に委託しました。委託にあわせて、第2・4土曜日午前中の窓口開所や水道使用開始・中止届の電話受付を新たに始めるなど、今後もお客さまサービスの向上に努めていきます。

警察官OBのボランティアによる「防犯・交通パトロール」を開始(7月)

子どもをはじめとする地域住民が安全で安心して暮らせるまちをめざして、7月1日から市内を4ブロックに分け、子どもたちの下校時を中心に4台のパトロール車で巡回や啓発を始めました。10月18日からは2台増車し、啓発を中心とした犯罪の抑止、交通事故の防止に努めています。また、地域住民の防犯意識を高め、身近な犯罪を防ぐため、地域の各種団体が互いに協力して自主的な防犯活動を実施する地区を「安全安心のまちづくりモデル地区」に認定しました。



高齢者・障害者を対象にごみの戸別収集「さわやか収集」を実施(4月)

安心して健やかに暮らせるまちをめざして、ごみの戸別収集「さわやか収集」を始めました。さわやか収集では、可燃ごみなどをごみステーションまで自分で出すことができない一人暮らしの高齢者や障害者の自宅の玄関先までごみを取りに行きます。また、ごみが出ていない場合には安否確認も行っています。現在、対象者として約30人が登録されています。

証明書自動交付機を設置(11月)

住民基本台帳カードや加古川にここカードを使って、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書がすぐに発行される「証明書自動交付機」が市役所市民課前に設置されました。申請書を書く手間と、証明書が発行されるまでの待ち時間を省くことにより、市民のみなさんの利便性の向上を図ることができます。平成17年2月には、加古川西市民センターと平岡市民センターに、また3月末にはJR加古川駅構内にも自動交付機を設置する予定です。



JR加古川線電化開業・高架切替(12月)

12月19日、JR加古川線全線が電化され、同時に加古川駅から約1駅の区間が高架に切り替わりました。電化により、排気や騒音などが減少し、環境にやさしい公共交通として生まれ変わるとともに、乗り心地の向上や乗車時間の短縮なども期待できます。また、高架に切り替わることで、周辺道路の渋滞の解消も期待できます。



魅力ある副都心を目指して

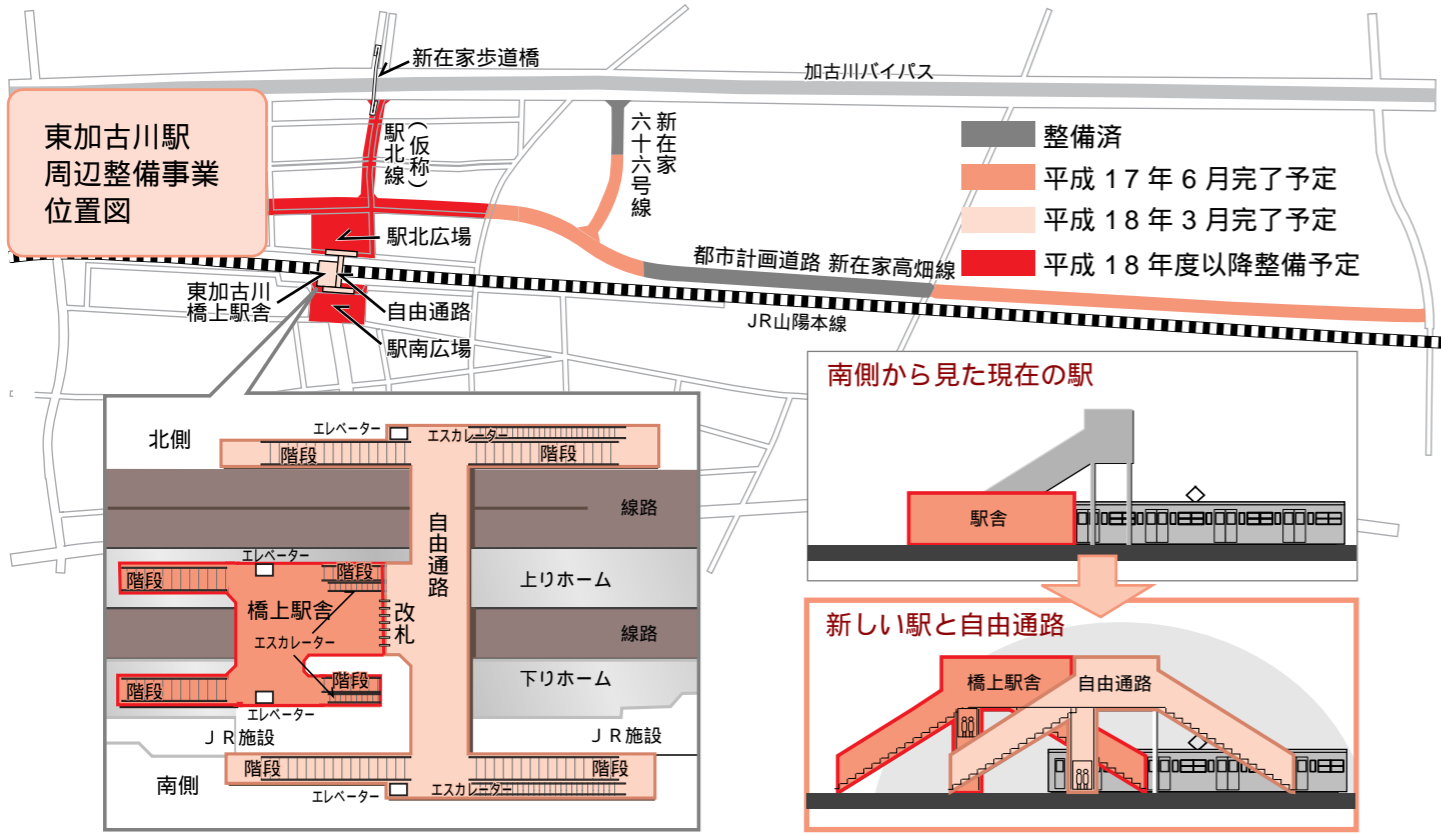
JR東加古川駅の橋上化工事が本格的に始まります

市では、JR東加古川駅周辺を副都心として位置付け、整備を進めています。このページでは、一月から本格的に始まる駅の橋上化工事と駅周辺の整備計画についてお知らせします。

平成十八年春には新しい橋上駅舎が完成します

現在、一日約二万七千人の人が通勤・通学などでJR東加古川駅を利用しています。ところが、駅の改札口は南側にしかないため、駅の北側に住んでいる多くの人は踏切を渡らなければ駅を利用できません。そのため、朝夕の通勤・通学時間帯を中心に、駅東側の踏切は歩行者や自転車、車などといった歩行者は、踏切が危険なので駅の北側からも直接改札口へ行けるようにしてほしい」という要望が多く寄せられていました。

市ではJRや県などと協議を重ね、東加古川駅を橋上駅舎にすることにしました。そして、いよいよ一月から平成十八年春の使用開始に向けた駅の橋上化工事が本格的に始まります。新しい橋上駅舎では自由通路と呼ばれる駅の北と南をつなぐ歩道橋上に改札口が設置されます。自由通路は駅の利用者以外でも自由に通行することができ、また、だれもが移動しやすいように北入口・南入口、駅のホームに昇りエスカレーターやエレベーターを設置します。このように、橋上駅舎になることで人が自由に南北に移動でき、踏切の混雑を緩和することができます。また、線路で分断されていた人の流れがなくなり、駅周辺の一層の活性化も期待できます。



現在の東加古川駅北側

アーチ型のデザインは、印南野台地のシンボル「ため池」と駅の南北の市街地をつなぐ「虹」をイメージしています。北口は文化教育ゾーンをイメージしてあたたかみのある木目調のデザインに、南口は商業ゾーンをイメージしてシャープなステンレス調のデザインにしています。



新しくできる東加古川駅北側の完成予想図

駅周辺の混雑を緩和するための整備も行います

駅の橋上化工事に合わせて周辺のアクセス道路の整備も進めていきます。上の図をご覧ください。現在、すでに整備を行っているのが新在家高畑線の一部と新在家六十六号線の二路線。平成十七年六月の完成を目指しています。また、新しくできる北口への仮の進入路も作っていきます。そして、平成十八年春の駅の橋上化工事完了後、駅の南北広場の整備と新在家高畑線の残りの区間、駅北線の整備を始める予定です。このように駅周辺の渋滞緩和に向けた整備も行い、快適に移動できるまちづくりを進めていきます。

だれもが移動しやすいまちを目指します

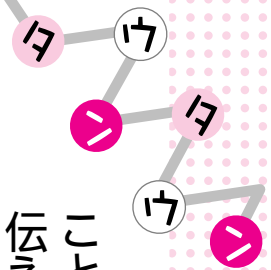
市では、加古川市交通バリアフリー基本構想を策定し、だれもが安全に移動できるまちづくりを進めています。東加古川駅周辺は市の副都心として重点整備地区になっています。そのため、歩道は車いす利用者が移動しやすいように勾配を緩やかにし、つまずき事故防止のために段差をなくします。また、視覚障害者誘導用の点字ブロックも設置します。新しい南北広場は歩行者が安全に移動できるように、歩道や交差点の形も歩行者の動線が短くなるような設計となっています。さらに、身体障害者用の送迎スペースを自由通路のエレベーターから最も近い場所に設けるなどの整備も行います。今後、みなさんの意見を参考にしながら副都心として魅力ある東加古川駅周辺のまちづくりを行っていきます。

駅周辺整備課 渡辺 渡辺 東加古川駅周辺整備係長

東加古川駅南北広場の整備へみなさんのご意見をお聞かせください

市では、JR東加古川駅の橋上化に合わせて現在の駅南広場を改良し、新しく北側にも広場を設置します。広場には交通バリアフリー法に基づいた施設を設置する計画です。そこで、だれもが移動しやすい南北広場となるようにみなさんのご意見を募集します。

【応募方法】1月11日～28日に次のいずれかの方法で応募してください。
 郵送...〒675-8501 市役所駅周辺整備課 ファクス...22-8192 Eメール...ekishuhen@city.kakogawa.hyogo.jp
 【問合せ先】市役所駅周辺整備課(☎27-9282)へ。



こんにちは

ことばと絵でメッセージを伝える二児の母

尾上町 矢野みゆきさん (33歳)



水彩絵の具で描いた下絵を色えんぴつで仕上げ、そこにやさしいことばを添えた矢野さんのイラストは、コミュニティ情報サイト「ほっとかこがわどっこむ」でも見ることができます。
http://www.hotkakogawa.com

「私の作品を見て心が和んだとか、やさしい気持ちになったと言ってくれるのがうれしくて」と話すのは、温かみのあるイラストにことばを添えた作品をつくっている矢野みゆきさんだ。矢野さんの作品は、子育て中の人はもちろん、だれが見ても共感や自分を振り返ることができると力を持っている。市の子育て支援施設「かがわウィズプラザ」の開館時には約四十点の作品が展示され、話題を呼んだ。

小さいころ、母親がよく絵本を買ってくれたおかげで絵本が好きになった矢野さん。大好きな絵本をわが子に読み聞かせているうちに、自分も描いてみたいと思い始めたそう。子育てで悩んでいる人はたくさんいると思います。私自身、当時はいろいろと悩んでいました。そういった人たちが少しでもがんばれるようなメッセージを伝えたいんです」と思いを語る。

ふとしたときに浮かんだことばを忘れないように、いつもメモを持ち歩いているという矢野さん。五歳と三歳の子どもの自由な発想にはいつもビックリさせられますね。一緒に遊んでいて何かひらめくこともしょっちゅうです。子どもの純粋な気持ちを作品に表現することもありますよ。

子育て中のみんなを元気づけたい

まね、子どもはもちろん、だれに対してもやさしくできるようになれた気がします。世の中のお母さんたちも、たとえ十分でもないから自分の時間を持つてほしいですね」とこやかに話す。

矢野さんは自分がこれからやりたいことをノートに書いています。「夢を百個以上書き出すと実現していくと本で読んだんです。将来は個展なんかもしてみたいですね。今、自分の息子をモデルにした主人公が活躍する絵本も作っています。もちろん、絵本作家になることも夢の一つですよ」とイラストに登場しそうな笑顔で話してくれた。

編み物教室

サークル紹介

【問合先】隅野 早苗さん ☎23-3990

自分で作ったセーターなどを身につけ、編み物をする様子は身も心もあたたかそうです。「編み物教室」のみなさん(会員数12人)は、毎月第2・4水曜日に池田公会堂で活動しています。「ここに来てみんなの作品を見ると、次々と作りたくなりますね」「家でも毎日のように編んでるんですよ」とみなさんは話します。マフラーやベストなどみなさんの作品はさまざま。ときには残り糸を組み合わせたブローチや干支の置物もつくります。「編み物だけでなく、いろんな情報交換をしたり、メンバーが作ってくれた料理を食べたりするのも楽しみにしてるんですよ」と話す人も。「これから手作りのあたたかさ、家族のような雰囲気を大切にしていきたいですね」と指導者の森川先生はおっしゃっていました。



市民レポーター 森脇 眞由美

まじりの輪



あけましておめでとうございます。お正月はみかんでも食べながらテレビを見てごろごろ過ごすのが好きです。みなさんはどうお過ごしですか。今月は、昔ながらの凧を保存し広める活動をしている「加古川凧の会」を紹介します。

「加古川凧の会」は凧の愛好家だった会長が、当時役員を務めていた少年団の活動として大凧作りを始めたのをきっかけに、そのときの仲間などが集まって六年前に結成された会です。現在は凧の研究や製作をする一方で、凧あげイベントや凧作り教室を開き、地元で凧文化を広める活動もしています。



凧あげまつり当日は、市内外からたくさんの仲間が応援にかけつけてくれました。

そっちのもいいわねえ 12月5日、市役所前広場で農林漁業祭が行われました。野菜、果物、鮮魚のほか、昨年から売り出された「加古川和牛」の店には多くの人が集まり、みなさん品定めに夢中でした。



グラフィック加古川



「伝統的な凧文化を広く伝えたい」

【問合先】松下 哲雄 ☎22-7322

「わたしも、凧あげまつり」で大凧が空高くあがっていく様子を見てわくわくしました。自分で作った凧ならなおさらかもしれませんね。子どもたちが自分で作ったかわいい凧がたくさん加古川の空に舞うといいな、と思いました。

わたしも、「凧あげまつり」で大凧が空高くあがっていく様子を見てわくわくしました。自分で作った凧ならなおさらかもしれませんね。子どもたちが自分で作ったかわいい凧がたくさん加古川の空に舞うといいな、と思いました。



大勢のウォーカーの期待を背にふわりと舞い上がった大凧。



よく狙って セーのっ！ 12月8日に両荘幼稚園で行われた「もちつき大会」では、園児たちがきねを担いでもちつきに挑戦。できあがったおもちを自分で丸め、おいしいそうにほおばっていました。

受賞おめでとう

市民さわやか賞

加古川市民さわやか賞が決まりました。受賞されたのは次のみなさんです。



社高校2年 田中 恭平さん

全国高等学校総合体育大会陸上競技男子400リレーにおいて優勝



陵南中学校3年 山添 菜央さん

受信環境クリーン圖案コンクールにおいて文部科学大臣奨励賞を受賞。

国民年金

国民年金の納付相談

【とき】 1月24日(月) 1

月25日(火) 1月26日(水) 時間はいずれも午前10時～午後3時。

【ところ】 加古川北市民センター 水丘公民館 別府中島会館

【問合せ】 加古川社会保険事務所(☎274511)へ。

国民年金のスタートは20歳から

日本に住んでいる20歳から60歳までの人は、いずれかの公的年金に加入することになっています。すでに就職して厚生年金や共済組合に加入しているか、厚生年金・共済組合に加入している配偶者に扶養されている場合を除き、20歳になったら国民年金第1号被保険者に該当しますので、加入手続きをしてください。加入手続きは、社会保険事務所から「国民年金被保険者資格取得届書」が送付されます。必要事項を記入して、市役所保険年金課が各市民センターで手続きをしてください。

20歳になる月に、社会保険事務所から「国民年金被保険者資格取得届書」が送付されます。必要事項を記入して、市役所保険年金課が各市民センターで手続きをしてください。

保険料の納付

加入手続き後、社会保険事務所から送付される納付書で金融機関か郵便局、コンビニエンスストアで納めてください。

特例制度・免除制度

保険料を納めることが困難な場合は、学生納付特例制度や保険料免除制度があります。いずれも所得などの審査があります。くわしくはお問い合わせください。

【問合せ】 市役所保険年金課(☎279193)へ。

お知らせ

都市計画原案の縦覧

加古川駅北地区地区計画と東加古川駅北第1地区地区計画の原案を次のとおり縦覧します。

【とき】 1月6日(土)・19日(土)・日曜日、祝日は除く

【ところ】 市役所都市計画課 【意見書の提出】 利害関係人は1月6日(土)・26日(土)・日曜日、祝日は除く)に意見書を提出することができます。 【問合せ】 市役所都市計画課(☎279268)へ。

就学のお知らせ



市教育委員会では、4月に小・中学校へ入学する児童・生徒の保護者(世帯主)あてに、就学通知書を1月下旬に郵送します。

次の人は印鑑を持参して学務課で手続きをしてください。日本国籍を持たない人で市立小・中学校への入学を希望する人 国立・県立・私立学校へ入学する人(その学校の入学承諾書か入学許可書が必要) 住民票を置かず

市内に住んでいる人で市立小・中学校への入学を希望する人(提出書類は事前にお問い合わせください) 【問合せ】 市教育委員会学務課(☎279342)へ。

学校給食の物資納入を希望する事業者の申請を受け付けます

【対象】 学校給食会が発注する給食用物資の納入に競争入札に参加を希望する事業者 【申請書の交付】 とき: 1月6日(木)・7日(金) ところ: 市教育委員会学務課 【申請に必要な書類(各1部)】 学校給食用物資納入指定申

消防出初め式



消防職員・消防団員など1197人、消防車両37台による勇壮な行進、全国大会に出場した救助隊員による救助技術披露、消防団員と少年消防

クラブによるはしご乗りなど、内容盛りだくさんの消防出初め式。家族そろってご来場ください。

【とき】 1月9日(日)午前9時30分から(雨天中止) 【ところ】 加古川河川敷友沢地区(防災センター前)

【内容】 救助技術披露、分列行進、はしご乗り、消火訓練、消防車両パレード、消防アトラクション、一斉放水など

【問合せ】 市消防本部総務課(☎276540)へ。

ご利用ください 人間ドック助成制度

国民健康保険では、人間ドックの受診費用を助成しています。

【対象】 申込時に次のすべての条件を満たしている人 30歳～69歳の人 加古川市の国民健康保険に6カ月以上継続して加入し、継続的な療養を受けていない人 保険料(税)を滞納していない世帯の人

コース	助成金額
総合保健センターの人間ドック(2時間)	自己負担額5,000円を除く全額
市民病院・神鋼加古川病院・はりま病院検診センターの人間ドック(1泊2日)	25,000円
神鋼加古川病院の人間ドック(1日)、はりま病院検診センターの人間ドック(半日)	15,000円

前年度に年度をとおして国民健康保険に加入し、その1年間に一度も医療機関などにかかっていない世帯の人は、さらに自己負担が軽くなります。

【申込方法】 人間ドック受診前に市役所保険年金課が各市民センターへ。平成16年度の受け付けは2月28日までです。

【問合せ】 市役所保険年金課(☎279188)へ。

選挙

農業委員会委員選挙人名簿登録には申請が必要です

農業委員会委員選挙の選挙人名簿に登録されるためには、毎年申請が必要です。登録されていない人は投票することができません。

【資格】 昭和60年4月1日以前に生まれ、1月1日現在で市内に住み、次のいずれかに当てはまる人 10歳以上の農地を耕作している人 農地を耕作している人の同居の親族が配偶者で、年間60日以

今月の納付と納税

市県民税(第4期分) 国民健康保険料(第7期分) 幼稚園・保育園保育料(1月分) 下水道事業受益者負担金(第4期分) 納期限は1月31日です。

【問合せ】 市農業委員会事務局(☎279369)へ。

上耕作に従事していると農業委員会が認められた人 10歳以上の農地を耕作する農地法第2条第7項の農業生産法人の組合員が社員で、年間60日以上耕作に従事していると農業委員会が認められた人 【申請方法】 1月10日までに各地区の農業団体長を通じて農業委員会へ申請してください。

【物件】

番号	所在地		地目	地積
	売却方法	売却価格(円)		
加古川町木村字堤ノ内484-1	一般競争入札	落札価格	宅地	1408.43㎡
	午前9時から			
加古川町溝之口字上横田50-1ほか3筆	一般競争入札	落札価格	雑種地	1003.17㎡
	午前10時から			
加古川町溝之口字上横田23-3	公募抽選	7,703,000円	宅地	140.07㎡
	午前11時から			
加古川町溝之口字上横田54-5	公募抽選	6,313,000円	田	155.13㎡
	午後1時30分から			
平岡町新在家字鶴池ノ内1192-489	公募抽選	23,220,000円	宅地	232.20㎡
	午後2時15分から			
平岡町新在家字鶴池ノ内1192-490	公募抽選	19,120,000円	宅地	191.23㎡
	午後3時から			
別府町新野辺北町8丁目63-2	一般競争入札	落札価格	宅地	3900.21㎡
	午後3時45分から			

【申込・問合せ】 市役所管財課(☎279146)へ。

平成17年度水道水質検査計画(案)へのご意見をお聞かせください

市では、さらに安心して水道水を利用してもらうために「平成17年度水道水質検査計画(案)」を作成しました。この案に対するみなさんのご意見をお聞かせください。案と意見記入用紙は市水道局お客さまセンターにあります。案は市のホームページにも掲載しています。

【応募方法】 1月11日～31日に次のいずれかの方法で応募してください。

▷ 郵送... 〒675-1205 中西条739 市水道局浄水課 ▷ Eメール...

jousui@city.kakogawa.hyogo.jp

【問合せ】 市水道局浄水課(☎381324)へ。

市有地等を売却します

1月11日(土)27日午前9時～午後5時(土・日曜日を除く)に市役所管財課で申し込みを受け付けます。参加資格などくわしくはお問い合わせください。 【物件】 入札・抽選日 【とき】 2月10日(木)午前9時から 【ところ】 市役所本館5階会議室



2005年農林業センサスにご協力を

2月1日現在で、農林業を営むすべての人や事業所などを対象に、「2005年農林業センサス」が全国一斉に実施されます。この調査は農林業の実態を明らかにする目的で行われる統計調査です。1月中旬から調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。
【問合せ】市役所総務課(☎9135)へ。

2市2町介護サービス苦情調整センターを廃止します

介護保険サービスに関する苦情や相談などに対応するため、加古川市・高砂市・稲美町・播磨町が共同で設置した2市2町介護サービス苦情調整センターを3月31日に廃止します。今後は、各市町の介護保険担当の窓口で対応します。また、次の窓口でも相談を受け付けています。兵庫県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情相談：毎週



福祉の啓蒙標語を募集

【作品題】母乳育児推進啓蒙標語、青少年健全育成標語
各題とも1人2作以内。優秀作品には賞状と賞品を、応募者全員に参加賞を贈ります。
【対象】市内に住んでいる人
【申込・問合せ】1月4日(31日)、八ガキに 標語 住所 氏名・ふりがな 年齢 職業 電話番号を書いて、〒675の8501 市民児童委員連合会「標語募集」係(市役所福祉総務課内 ☎9205)へ。

児童手当の請求をお忘れなく

対象は平成7年4月2日以降に生まれた児童を養育している人で、現在手当を受給していない人(これまで請求したことのない人など)です。現在受給中の人は、請求の必要はありません。公務員は職場で請求してください。所得制限で手当を受けられない場合があります。
【問合せ】市役所高齢者・こ

月(金曜)日午前9時~午後5時15分(☎078・332・5617)へ。

日岡山公園臨時駐車場を閉鎖します

陸上競技場を、花見シーズンなど日岡山公園が混雑する時期に臨時駐車場として開放していましたが、陸上競技場が人工芝の競技場に生まれ変わるにより利用できなくなり。日岡山公園へは、電車・バスなどをご利用ください。
【交通機関】JR加古川線「日岡」下車徒歩5分、神姫バス「日岡」下車徒歩10分
【問合せ】市役所公園緑地課(☎9273)へ。

資源ごみ集団回収奨励金申請は1月18日まで

市では、町内会やPTA、少年団などの団体が実施した集団回収に1割当たり7円の奨励金を出しています。今回の対象は、12月までに回収した紙・布類です。



償却資産の申告は1月20日まで

1月1日現在で市内に土地家屋以外の事業用資産を所有している事業者は償却資産の申告が必要です。法定申告期限は1月31日ですが、できるだけ1月20日までに申告してください。
【問合せ】市役所資産税課(☎9168)へ。



映画シアター

会場は教育研究所(☎93996)、定員はいずれも80人(先着順)です。無料。
【子ども映画シアター】とき：1月8日(土)午前10時15分~午後1時15分
から：午後1時15分
から
題名：「クオレ愛の学校」「聖徳太子」「三蔵法師」
【シルバー映画シアター】とき：1月22日(土)午前10時15分
から
題名：「失われた文明 謎のイーゲ海」「フア

斎場の休場日(1~3月) 小動物の火葬も受け付けてきません。

【休場日】1月1日(祝)・2日(日)・8日(土)・18日(火)・2月10日(木)・22日(火)・3月10日(木)・22日(火)
斎場からのお願い
心付けは不要です。
酒などアルコール類の持ち込みはできません。
ひつぎの中に金属類など火葬に適さない副葬品は入れないでください。

【申請に必要なもの】印鑑、回収業者発行の仕切伝票(必ず申請用を添付してください)
【申請場所】1月18日までに市役所案内各市民センター、環境美化センターへ。
【問合せ】環境第1課(環境美化センター内 ☎1561)へ。

日光山墓園墓地申し込み受付中

【永代使用・管理料】4平方メートル：市民78万800円、市民以外111万800円、6平方メートル：市民117万2千700円、市民以外166万7千700円
【申込・問合せ】市日光山墓園管理事務所(上荘町井ノ口 ☎0778)へ。

シタジア モロッコ王国の歴史を育んだ人と馬
【名作映画シアター】とき：1月22日(土)午後1時15分から
題名：「終着駅」(モノクロ)

阪神淡路大震災10周年事業「忘れるな!」

【とき】1月15日~21日午前9時~午後5時
【ところ】防災センター
【内容】防災活動・災害活動の資機材展示、非常食の展示・試食
【参加費】無料
【問合せ】市防災センター(☎0119)へ。

小・中学生美術展

【とき】1月21日~23日午前9時~午後5時
【ところ】総合文化センター
【問合せ】市教育委員会学校教育部(☎9353)へ。

小・中学生習字展

【とき】1月28日~30日午前9時~午後5時
【ところ】総合文化センター
【問合せ】市教育委員会学校教育部(☎9353)へ。

ミニ市場公募債 かがわ未来債を発行します

市では、住民参加型ミニ市場公募債「かがわ未来債」を3月30日に発行します。かがわ未来債は、1口10万円の5年満期で9月と3月の年2回、利息が受け取れます。市債の資金は市内の教育施設や市街地活性化の整備に充てられます。利率などくわしくは、2月号でお知らせします。

【対象】市内に住んでいる人(未成年者は親権者の同意が必要)か市内に活動拠点のある法人・団体
【購入限度額】1,000万円(100口) 申込者多数の場合、限度額を引き下げることがあります。
【申込方法】2月1日~10日(消印有効)に、往復八ガキでのみ受け付けます。申込者多数の場合は抽選。
【問合せ】市役所財政課「かがわ未来債」係(☎9117)へ。

農業共済に加入を

農業共済(NOSAI)の建物火災共済は、火災や落雷などで建物や家具が被害にあった場合に補償します。わずかな負担で大きく補償されますので、ぜひご利用ください。

【加入できる人】建物が市内にある人
【共済期間】加入した日の午後4時から1年間
【補償最高額】1棟につき家具類と合わせて6,000万円
【普通住宅の掛金例(年額)】

構造	補償額1,000万円当たりの掛け金
木造	7,300円
木造防火造	6,600円
鉄骨造・土蔵造	4,600円
鉄筋コンクリート造	2,400円(建物) 3,300円(家具類)

風水害や地震など自然災害の被害も補償する総合共済もあります。
【申込・問合せ】東播磨建物共済推進協議会(公社館2階 ☎1391)へ。

総合文化センターの催し

星空散歩

【とき】1月8日(土)午前10時~10時40分
【内容】うしさんのお正月
幼児・小学校低学年向けの内容です。
【参加費】高校生以上200円、4歳~中学生100円

ヒールングプラネタリウム

【とき】1月22日(土)午後5時~5時40分
【内容】冬の星ぼし〜ピバル

ロビーコンサート

【とき・内容】1月6日(木)：加古川少年少女合唱団
1月26日(水)：加古川市邦楽文化協会、一角香織(フルト・ピアノ) 時間はいずれも午後零時10分~零時50分。
【ところ】市役所市民ロビー
【問合せ】市役所生活文化課(☎9181)へ。

学校給食展

【とき】1月29日(土)午前10時~午後4時
【ところ】加古川西公民館
【テーマ】心とからだを育てる給食〜食生活を見直す〜

ディ「四季」(BGM)

【参加費】高校生以上200円、4歳~中学生100円

サイエンステーブル

【とき】1月16日(日)・23日(日) 30日(日)午後2時15分から午後3時30分
【内容】おもしろ理科実験「静電気のおもしろさ」
【参加費】高校生以上200円、4歳~中学生100円
問合せ 総合文化センター(☎5300)へ。

こどもチェック!

【内容】パネル展示、試食コーナー、児童作品コーナー、ゲームコーナーなど
【問合せ】市学校給食会(市教育委員会学務課内 ☎9344)へ。
【こどもチェック!】
読書書き初め大会 1月6日(木)午前9時30分~正午、武道館で。課題は、保育園・幼稚園「とり」、小学校1年「おしろ」、小学校2年「ともだち」、小学校3年「おとし玉」、小学校4年「生きる力」、小学校5年「初日の出」、小学校6年「新札発行」、中学校1年「尾上の鐘」、中学校2年「防災対策」、中学校3年「国際貢献」。中学生は行書参加費300円。用具一式と上はきを持参。半紙は当日配布します。くわしくは、読売新聞姫路支局(☎07922431)へ。

少年自然の家の催し (☎525177)

月見会
【とき】1月15日(土)午後7時～9時 曇りや雨天のときは中止。
【内容】大型望遠鏡や双眼鏡で月を観望(写真撮影をする場合はISO100か400のフィルムを持参)
【参加費】無料
申し込みは不要
無料散策日
直接会場へお越しください
【とき】1月16日(日)午前9時～午後3時
【内容】施設内の散策、アスレチックの利用、宿泊館・本岡家住宅の見学、工作館での電動系のご体験(300円が必要)
お昼の星見会
無料散策日に合わせた特別観望会です。
【とき】1月16日(日)午前11時～正午、午後1時～3時

曇りや雨天のときは中止。
【内容】大型望遠鏡で太陽の黒点やプロミネンス、ベガなど昼間に見える一等星を観望
【参加費】無料
申し込みは不要
木工教室
【とき】1月22日(土)午前9時30分～午後3時
【内容】組み木「牛車びな」
【対象】18歳以上の人
【定員】20人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】千500円(材料費を含む)
【持参するもの】弁当、水筒

エプロン、筆記用具、古タオル
【申込方法】1月12日(必着)までに、往復ハガキに「氏名・ふりがな・年齢・住所・電話番号」返信ハガキにて名を書き、〒675-0058 天下原715の5 少年自然の家「1月木工教室」係へ。
天文塾
【とき】1月22日(土)午後7時～9時
【内容】学習会「新春・星座カルタ大会」、観望会「土星シリウス」
【対象】小学生以上の人
中学生以下は保護者同伴、乳幼児の入室はできません。
【定員】40人(先着順)
【参加費】200円
【申込方法】1月6日午前9時から、電話で少年自然の家へ
星見会
【とき】2月5日(土)午後7時～9時 曇りや雨天のときは中止。
【内容】大型望遠鏡で土星やシリウスなど、冬の星空を観望
【参加費】無料
申し込みは不要

ウエルネスパークアラベスクホールの催し うるねす寄席 ~ 枝雀一門・雀の会

3月20日(祝) 午後2時30分開演

出演者 桂南光、桂雀松、桂雀々、桂紅雀、桂雀太
入場料(全席指定) 2,500円
小学生未満の子どもは入場できません。

問合せ ウエルネスパーク (☎331100)



図書館に新しくいった本



「東京坊ちゃん」 林 望 小学館

のぞむ少年を主人公にした自伝的小説。庭の鶏を絞めて鳥鍋を作ったり、五右衛門風呂、野外映画など懐かしい事柄が、昭和30年代の東京郊外の風景とともに、少年の目を通してよみがえる。

一般書

霧笛荘夜話	浅田 次郎	角川書店
一九七二年のレイニー・ラウ	打海 文三	小学館
シナン(上・下)	夢枕 獏	中央公論新社
深層意識への道	河合 隼雄	岩波書店
孤独な鳥がうたうとき	トマス・H・クック	文藝春秋

児童書

しもばしら	野坂 勇作	福音館書店
十二支のはじまり	山口 マオ	岩波書店
メネッティさんのスパゲッティ	ケース・レイブラント	BL出版
テレホンガイドかこがわ	(☎202000サービスコード806)	で、新着情報を案内しています。

問合せ
市立図書館(☎223471)
総合文化センター図書館(☎255200)
ウエルネスパーク図書館(☎331122)
海洋文化センター図書室(☎360940)

図書館の催し

総合文化センター 図書館

えほんのじかん
【とき】1月8日(土)・15日(土)・22日(土)・29日(土)午後2時～2時30分
【対象】4歳以上の人
【参加費】無料
おはなし会
【とき】1月15日(土)午後3時～3時30分
【対象】小学生以上の人
【参加費】無料

市立図書館

問合せ 総合文化センター図書館(☎255200)へ。
おはなし会
【とき】1月8日(土)・15日(土)午前11時～11時30分
【対象】幼児と小学生
【定員】15人(先着順)
【参加費】無料
おりがみ教室
【とき】1月23日(日)午後1時30分～3時
【定員】20人(先着順)
【参加費】無料
【持参するもの】はさみ、のり

海洋文化センター 図書室

問合せ 市立図書館(☎223471)へ。
おはなしのじかん
【とき】1月8日(土)午後2時～2時30分
【対象】小学校低学年以下の人
【定員】40人(先着順)
【参加費】無料
ねんがじょう展
【とき】1月5日～30日午前10時～午後6時(11日・17日・24日は除く)

ウエルネスパーク 図書館

問合せ 海洋文化センター図書室(☎360940)へ。
おはなし会
【とき】1月8日(土)・22日(土)午前10時～10時30分
【対象】4歳～小学生
【参加費】無料
【問合せ】ウエルネスパーク図書館(☎331122)へ。

海洋文化センター 図書室を休室します

海洋文化センター図書室は図書整理のため2月1日から10日まで休室します。海洋文化センターの図書室以外の施設と市立図書館、総合文化センター図書館、ウエルネスパーク図書館は平常どおり開館します。

新春風あげ大会

【とき】1月16日(日) 午後1時15分から
【ところ】海洋文化センター、別府みなと緑地
【内容】凧の製作と凧あげ
【対象】小学校低学年以下の子どもと保護者
【定員】30組(先着順)
【参加費】500円(材料費を含む)
【持参するもの】定規(30cm以上)、はさみ、のり、木工用ボンド、筆記用具
【申込・問合せ】1月8日午前10時から、参加費を添えて海洋文化センター(☎410050)へ。
天候不良の場合は凧の製作のみとなります。

プラネタリウム冬番組



1月5日～3月13日

(月曜日は休館。祝日の場合は翌日休館)

開始時間
平日 14:40
土・日曜日、祝日 11:00 13:20
14:40 16:00

入館料
高校生以上400円 4歳～中学生100円

問合せ
総合文化センター(☎255300)



花とみどりの講習会

対象は市内に住んでいるか勤務している人です。申し込みは1月5日から、市公園緑化協会(☎②6649)へ。

【とき】1月21日(金)午後1時30分～3時30分
【ところ】日岡山公園いくびよう園
【定員】35人(先着順)
【参加費】500円

【持参するもの】筆記用具
家庭果樹の剪定と病害虫防除
【とき】1月28日(金)午後1時30分～3時30分
【ところ】見土呂観光果樹園(上荘町見土呂)
【定員】40人(先着順)
【参加費】500円

【持参するもの】筆記用具、軍手、剪定ばさみ
【とき】1月23日(日)午前10時～午後4時
【ところ】教育研究所

パソコンによるビデオ編集講座

【とき】1月23日(日)午前10時～午後4時
【ところ】教育研究所

【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】500円

【持参するもの】撮影済みデジタルビデオテープとデジタルビデオカメラ一式
【申込・問合せ先】1月14日までに、教育研究所(☎③3996)へ。

ファミリーサポートセンター 提供会員講習会

子どもを自宅で預かったり、保育園へ送迎したりする提供会員を養成するための講習会を開催します。

【とき】1月25日(火)午前10時～午後3時、1月26日(水)午前10時～午後3時、1月28日(金)午前10時～午後3時30分、3回コース。
【ところ】加古川駅南まちづくりセンター(JAビル4階)

【内容】育児援助者の心構え、子どもの身体の発達と病気、事故と応急手当など
【対象】市内に住み、育児に関心がある人
【定員】30人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】無料 一時保育を受け付けます。
【申込・問合せ先】1月14日(必

着)までに、往復八ガキに住所、氏名、年齢、電話番号、一時保育を希望する人は預ける子どもの氏名・年齢、返信八ガキにあて名を書いて、〒675の0066 寺家町45 JAビル4階 ファミリーサポートセンター「提供会員講習会」係(市コミュニティ協会内)☎④9933)へ

【部門】絵画、写真、書道、彫塑、陶芸、手芸など 作品は未発表のものに限り、市内の施設に通所している心身障害者児(☎④8911)へ。
【申込方法】1月20日までに次のところへ申し込んでください。幼稚園、小・中学校、養護学校、市教育委員会、学校教育課、その他:市役所障害福祉課

心身障害者児の作品展の作品を募集

【部門】絵画、写真、書道、彫塑、陶芸、手芸など 作品は未発表のものに限り、市内の施設に通所している心身障害者児(☎④8911)へ。
【申込方法】1月20日までに次のところへ申し込んでください。幼稚園、小・中学校、養護学校、市教育委員会、学校教育課、その他:市役所障害福祉課

【問合せ先】市役所障害福祉課(☎④9210・FAX②8360)へ。

【定員】16チーム(先着順)
【参加費】1チーム2千500円
【申込・問合せ先】1月20日、2月3日に、申込書に参加費を添えてスポーツセンター(☎④8911)へ。

防火管理者(甲種)資格取得講習会

従業員や収容人員が30人以上の飲食店や病院、50人以上

の共同住宅や事務所などには防火管理者が必要です。人事異動などにより不在にならないように資格を取得してください。

【とき】2月24日(木)・25日(金)午前9時～午後5時、2日間コース。
【ところ】防災センター
【定員】100人(先着順)
【申込・問合せ先】1月24日、28日に、直接市消防本部予防課(☎④6532)へ。

スポーツ

ゴルフ教室(5回コース)

とき	内容
毎週土曜日	午前10時～正午
2月5日～3月5日	午後1時～3時 午後5時～7時
毎週日曜日	午前10時～正午
2月6日～3月6日	午後1時～3時 午後5時～7時

【ところ】日岡ゴルフセンター(神戸町西之山)
【定員】各15人(先着順)
【参加費】1万円(入場料、ボール代などを含む)
【申込・問合せ先】1月14日から、参加費を添えてスポーツセンター(☎④8911)へ

【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)
【参加費】500円

障害者スポーツ教室

【とき】1月23日(日)午前10時～正午
【ところ】ニッケパークボウリング

【内容】ボウリング
【対象】市内に住んでいる心身障害者児が障害者スポーツに関心のある人
【参加費】500円
【申込・問合せ先】1月17日までに、往復八ガキに住所、氏名、年齢、電話番号、障害種別が一般参加かを書いて、〒675の8501 市役所障害福祉課「障害者スポーツ教室」係(☎④9210・FAX②8360)へ。

生涯スポーツ体験デー

【とき】1月22日(土)午前9時30分～10時50分
【ところ】スポーツセンター

【種目】キンボール、フライングディスクゲッター9、フアミリーバドミントンなど
【参加費】中学生以上300円、小学生以下200円
【申込・問合せ先】1月21日までに、電話でスポーツセンター(☎④8911)へ。

ゲートボール親睦大会

【とき】3月2日(水)午前8時45分から
【ところ】すばく加古川
【対象】審判ができる人のい

スポーツ交流館 短期スクール生募集

各教室とも週1回・10回コース(親子体操は5回コース)です。先着順。

スクール名	曜日	開始時刻	開講日	定員
クロール&背泳ぎ	月曜	19:30	1月17日	10人
はじめてクロールA	水曜	14:00	1月19日	15人
はじめてクロールB	木曜	19:30	1月20日	10人
クロール&平泳ぎ	金曜	13:00	1月21日	15人
親子スイミング	木曜	10:00	1月20日	20組
親子体操	土曜	15:00	1月22日	20組

【対象】▷親子スイミング...6カ月～1歳6カ月児と保護者 ▷親子体操...3歳～小学生未満の子どもと保護者 ▷その他...16歳以上の人
【受講料】各10,000円(親子体操は5,000円)
【申込・問合せ先】1月6日午前10時からスポーツ交流館(☎③7400)へ。

【定員】16チーム(先着順)
【参加費】1チーム2千500円
【申込・問合せ先】1月20日、2月3日に、申込書に参加費を添えてスポーツセンター(☎④8911)へ。

男女共同参画センターの講座

夫婦・親子の法律講座

結婚や離婚、年金・社会保障、相続など身近に起こりうる問題について、ともに学び、これからの家族のあり方について考えていきます。

とき	テーマ
1月29日(土)	これからの家族とは～現代の家族法を考える 講師: 床谷文雄(大阪大学大学院教授)
2月12日(土)	結婚・離婚・親権～こんな時どうなるの? 講師: 佐藤功行(弁護士)
2月26日(土)	本当に大丈夫? 年金・社会保障制度 講師: 久家知加(社会保険労務士)
3月12日(土)	扶養・相続・成年後見・遺言～私と親の「老い」を考える 講師: 梁英子(弁護士)

4回コース。時間はいつでも午前10時～午後零時30分、午後1時30分～4時。
【ところ】加古川駅南まちづくりセンター(JAビル4階)
【定員】50人(先着順)
【参加費】2千500円
【申込方法】1月5日から、電話で市男女共同参画センターへ。1歳半から小学生

三講座「夫婦のコミュニケーションを考える」

精一杯、自分の思いを伝えたいのに、どうして夫にわかってもらえないの? だんだん伝えることに疲れてしまつて、「どうせ...」とあきらめてしまつていませんか。同じような疑問やしんどさを抱える人同士の話し合いを交えながら一緒に考えます(カウんセラーが助言します)。

【とき】1月25日(火)、2月1日(火)・8日(火)・15日(火)・22日(火)午前10時～正午、5回コース。
【ところ】青少年女性センター
【対象】市内に住んでいるか勤務している女性
【定員】15人(先着順)
【参加費】無料
【申込方法】1月5日から、電話で市男女共同参画センターへ。小学生未満の子どもの一時保育を受け付けます(先着順)。
問合せ先 市男女共同参画センター(☎④9767)へ。

木嶋真優バイオリンリサイタル

3月6日(日)午後2時30分開演

チケット発売 1月8日から

2000年ピエニャフスキ国際バイオリンコンクール最高位を日本人最年少で受賞し、一躍話題となった兵庫県出身の若手実力派バイオリニストのリサイタル。

ピアノ伴奏: 小森谷裕子(第9回チャイコフスキーコンクール最優秀伴奏賞受賞)

入場料(全席指定)2,000円 小学生未満の子どもは入場できません。

問合せ先 ウェルネスパーク(☎③31100)



公民館・隣保館

加古川公民館
☎33841

3Bベビー体操
【とき】毎週水曜日午前10時30分～11時30分
【対象】3カ月～1歳6カ月児と保護者
【会費】月額2千円
【申込・問合先】井筒(☎90・4908・5661)まで。
コーラスA
【とき】毎週木曜日午前9時30分～正午
【内容】女性合唱
【会費】月額2千円
【申込・問合先】庄中(☎37

8125)まで
登録団体作品展
【とき】2月5日～10日午前9時～午後5時(10日は午後3時まで)
登録団体発表会
【とき】2月6日(日)午前9時50分～午後4時

両荘公民館
☎33133

絵画教室B(油彩画)
【とき】毎月第1・3水曜日午前10時～正午
【定員】5人
【会費】月額千円
【申込・問合先】両荘公民館へ。

大極拳教室
【とき】毎月第2・4木曜日午前10時～11時30分
【定員】10人
【入会金】500円
【会費】月額2千円
【申込・問合先】両荘公民館へ。

西部隣保館
☎3146

3B健康体操
【とき】毎月第1・3水曜日午後1時30分～3時30分
【会費】無料
【申込・問合先】西部隣保館へ。

東加古川公民館
☎6066

老明推作品展
【とき】1月26日(水)・27日(木)午前9時～午後4時30分(27日は午後3時まで)
【内容】高齢者の作品を展示
花のボランティア・フラワークラブ
【とき】毎月第1火曜日午前9時～11時
【内容】公民館の花壇づくり、花の植え替え、水やりなど
【対象】ボランティアとして活動できる人

野口公民館
☎9020

【定員】10人
【会費】無料
【申込・問合先】東加古川公民館へ。
野口人権教育推進「翔の会」によるせんざい会
【とき】1月17日(月)午前10時～正午
【内容】太子町あすかひまわり座による男女共同参画を考える劇
【参加費】無料
【問合先】渋谷(☎216000)まで。
ハワイアン・フラ
【とき】毎月第1・3金曜日午前10時～11時30分
【対象】女性
【定員】若干名
【入会金】千円
【会費】月額千円
【申込・問合先】杉本(☎8477)まで。

市内の交通事故の状況

	平成15年 1月～11月	平成16年 1月～11月
人身事故	2,555件	2,432件
傷者数	3,080人	3,088人
死者数	6人	9人



健康

ねたきりや痴ほうの介護者のつらい

【とき】1月14日(金)午後1時30分～3時30分
【ところ】総合福祉会館
【内容】リラクゼスマッサージと体操、介護者同士の話し合い
【問合先】市役所健康増進課(☎9215)へ。
住民健診
【とき】1月24日(月)・25日(火)・26日(水)・27日(木)・28日(金)・29日(土)

(土)・31日(月) 2月1日(火)・2日(水)
【受付時間】午前8時30分～9時:胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症、肝炎、基本健康診査 午後1時～1時30分:子宮・乳・胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症、肝炎、基本健康診査
【ところ】総合保健センター
平岡町の住民はバスの送迎があります。
【対象】18～64歳の人(骨粗しょう症は30～64歳の人、肝炎は今年度14、45、50、55、60、65、70歳になる人と40歳以上で手術・輸血などの経験がある人で今までに肝炎の検査を受けていない人)
【検診料金】胃(千400円)、肺(700円)、大腸(千円)、子宮(千200円)、乳(500円)、骨粗しょう症(500円)、肝炎(千円)、基本健康診査(千500円)
【申込・問合先】電話で総合保健センター(☎2923)へ。

センター健診

受付時間や検診料金、検査内容、申込方法は住民健診と同じです。
【とき】1月20日(木)
【ところ】総合保健センター
【対象】18歳以上の人(骨粗

ウェルネスパークの住民健診

対象や検診料金は住民健診と同じです。
【とき】2月12日(土)
【受付時間】午前10時～11時30分、午後1時～2時15分
【ところ】ウェルネスパーク
【検診内容】胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症、肝炎、基本健康診査 子宮がん、乳がん検診は行いません。
【申込・問合先】2月4日までに、電話で総合保健センター(☎2923)へ。

市民センター健康づくり教室

両親学級 申し込みが必要。

1月11日(火)	浜の宮公民館
1月17日(月)	加古川西公民館
1月25日(火)	陵南公民館
2月1日(火)	平岡会館

時間はいつでも午後1時から
【内容】妊娠中の栄養、赤ちゃんの抱き方・着替え方、もく浴実習、妊婦体験
【対象】妊婦と夫など

ママとベビーのおしゃべりサロン

1月6日(木)	東加古川公民館
1月7日(金)	野口コミュニティ会館
1月14日(金)	平岡会館
1月27日(木)	志方公民館
2月1日(火)	加古川公民館

時間はいつでも午前10時からのみ午後1時30分から
【内容】手遊び、誕生日会、身体測定、育児相談、ベビーピクス、離乳食の話
【対象】4～12カ月児と保護者

ウェルネス健康相談

1月11日(火)	東加古川公民館
1月12日(水)	加古川公民館
1月13日(木)	両荘公民館
1月17日(月)	陵南公民館
1月18日(火)	東部隣保館
1月20日(木)	加古川西公民館
1月21日(金)	野口公民館
1月24日(月)	平岡公民館
1月28日(金)	加古川北公民館
2月4日(金)	志方公民館

時間はいつでも午前10時～11時30分
【内容】保健師、栄養士による健康・栄養相談

申込・問合先
...尾上市民センター(☎1145)
...加古川西市民センター(☎8095)
...加古川北市民センター(☎6200)
...平岡市民センター(☎243513)
...野口市民センター(☎28161)
...志方市民センター(☎522002)
...加古川市民センター(☎220270)
...両荘市民センター(☎282166)
...別府市民センター(☎358113)

乳幼児のための健康診査

受付時間はいつでも午後1時～2時です。 ●問合先 市役所健康増進課(☎9217)

事業	4カ月児健康診査	1歳6カ月児健康診査	3歳児健康診査
とき・ところ	1月12日(水)...青少年女性センター 1月19日(水)...総合保健センター 1月26日(水)...ウェルネスパーク	1月14日(金)...青少年女性センター 1月21日(金)...青少年女性センター 1月28日(金)...総合保健センター 2月4日(金)...青少年女性センター	1月11日(火)...総合保健センター 1月18日(火)...青少年女性センター 1月25日(火)...青少年女性センター
対象	4カ月～5カ月児	1歳6カ月～1歳11カ月児	3歳2カ月～3歳11カ月児
持参するもの	母子健康手帳、郵送している問診票	母子健康手帳、郵送している問診票と歯のアンケート	母子健康手帳、郵送している問診票、尿(郵送した容器に入れてください)

勤労者ゆとり創造セミナー 入場無料

木村政雄講演会
「不透明な時代をぶち破る、木村流オンリーワンのすすめ」
2月6日(日) 午後1時30分開演
ウェルネスパークアラベスクホール
入場には整理券が必要です。整理券は1月12日から市役所商工労政課、勤労会館、市民会館、ウェルネスパークで配布します。
問合先 勤労会館(☎261815)

木乃下真市 チケット発売中

津軽三味線コンサート
1月22日(土)午後6時30分開演
市民会館中ホール
入場料(全席指定)
一般 3,500円 高校生以下 2,000円
友の会会員は1人2枚まで1割引。
小学生未満の子どもは入場できません。
問合先 市民会館(☎245381)

第17回 加古川カップ綱引大会



**参加者
募集**

毎年、市内だけでなく市外・県外からも多数のチームが参加して熱戦がくりひろげられる「加古川カップ綱引大会」。綱引きはチーム一丸となってロープを引っ張るだけなので、だれでも気軽に楽しむことができるスポーツです。今大会から初心者向けのチャレンジの部ができました。あなたもさわやかな汗を流してみませんか。

とき **2月27日(日)** 午前8時45分から
ところ **スポーツセンター体育館**

種目

男子チャンピオンの部 男子一般の部 女子の部 男女混合の部(女子4人以上を含む)
小学生の部(男女混合も可) チャレンジの部(先着20チーム、初心者対象で小学生は除く)

チーム編成 1チーム8~12人(チャレンジの部は4~6人)

男子チャンピオンの部は出場する選手8人の合計体重が600kg以下です。過去2年間に男子一般の部で優勝したチームは男子チャンピオンの部での出場となります。くわしくは申込用紙をご覧ください。

参加費 1チーム3,000円 小学生の部は1,000円、チャレンジの部は2,000円。

申込方法 1月25日(必着)までに、申込用紙に必要事項を書き、参加費を添えて加古川カップ綱引大会事務局へ。

申込用紙は、市役所案内、各市民センター・公民館、スポーツセンターなどにあります。

問合せ先 **加古川カップ綱引大会事務局(市教育委員会スポーツ振興課内 ☎27-9292)**

広報 かがわ 2005.1.1(平成17年) No.774

推計人口(12月1日)現在 266,780人 前月比+3
世帯数 94,478世帯 前月比+98
面積 138.51km²

編集・発行/加古川市役所企画部広報・行政経営課：毎月1日発行
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
TEL 21-2000(代表) FAX 22-1403

テレホンガイドかがわ TEL 20-2000
インターネットホームページアドレス <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp>